

鹿児島市交通局鹿児島駅前停留場上屋ほか新築工事

設 計 図

(株)トーニチコンサルタント、(株)東条設計、(有)ワイ・ユウプラン設計共同企業体

(株)トーニチコンサルタント、(株)東条設計、(株)ワイ・ユウプラン 設計共同企業体			鹿児島市交通局鹿児島駅前停留場上屋ほか新築工事	
管 理 建 築 士	一級建築士 第231912号		表紙	A-01
	折 田 孝 印		鹿児島市交通局電車事業課	

図 面 目 録

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A-01	表紙		S-01	停留場上屋 共通事項		E-01	配置図、付近見取図、特記仕様書、凡例表、特記事項	A1:1:250 A3:1:500
A-02	図面目録		S-02	停留場上屋 ボーリング柱状図		E-02	停留場平面図(電灯・弱電設備)、姿図、盤結線図、凡例表	A1:1:100 A3:1:200
A-03	建築工事特記仕様書 1		S-03	停留場上屋 鉄筋コンクリート構造配筋基準図-1		E-03	停留場平面図(ケブ・ムラツカ)、断面図	A1:1:100 A3:1:200
A-04	建築工事特記仕様書 2		S-04	停留場上屋 鉄筋コンクリート構造配筋基準図-2		E-04	信号所平面図(電灯・幹線・弱電設備)、盤結線図、照明姿図、凡例表	A1:1:25 A3:1:50
A-05	建築工事特記仕様書 3		S-05	停留場上屋 鉄筋コンクリート構造配筋基準図-3				
A-06	建築工事特記仕様書 4		S-06	停留場上屋 鉄骨構造標準図-1				
A-07	停留場上屋 工事概要、配置図、仕上表、求積図	A1 1:250 A3 1:500	S-07	停留場上屋 鉄骨構造標準図-2		M-01	付近見取図、配置図(機械設備)、特記仕様書	A1:1:125 A3:1:250
A-08	停留場上屋 平面図、屋根伏図	A1 1:100 A3 1:200	S-08	停留場上屋 基礎伏図・屋根伏図-1	A1 1:100 A3 1:200	M-02	凡例、機器表、管種使用区分表、器具明細表、施工区分表	
A-09	停留場上屋 立面図	A1 1:100 A3 1:200	S-09	停留場上屋 屋根伏図-2	A1 1:100 A3 1:200	M-03	信号所平面図(機械設備)	A1:1:25 A3:1:50
A-10	停留場上屋 断面図	A1 1:100 A3 1:200	S-10	停留場上屋 軸組図-1	A1 1:100 A3 1:200			
A-11	停留場上屋 矩計図	A1 1:30 A3 1:60	S-11	停留場上屋 軸組図-2	A1 1:100 A3 1:200			
A-12	停留場上屋 天井伏図	A1 1:20 A3 1:40 A1 1:100 A3 1:200	S-12	停留場上屋 部材リスト-1	A1 1:20 A3 1:40			
A-13	停留場上屋 部分詳細図-1	A1 1:2.5 A3 1:5 A1 1:5 A3 1:10	S-13	停留場上屋 部材リスト-2	A1 1:20 A3 1:40			
A-14	停留場上屋 部分詳細図-2	A1 1:2.5 A3 1:5	S-14	停留場上屋 部材リスト-3				
A-15	停留場上屋 部分詳細図-3	A1 1:20 A3 1:40 A1 1:2 A3 1:4	S-15	停留場上屋 鉄骨架構詳細図(3通り)	A1 1:30 A3 1:60			
A-16	停留場上屋 部分詳細図-4	A1 1:20 A3 1:40 A1 1:2 A3 1:4	S-16	停留場上屋 詳細図-1				
A-17	停留場上屋 サインプロット図		S-17	停留場上屋 詳細図-2	A1 1:10 A3 1:20			
A-18	停留場上屋 サイン意匠図	図示	S-18	信号所 共通事項				
A-19	信号所 工事概要、配置図、求積図、仕上表	A1 1:250 A3 1:500	S-19	信号所 ボーリング柱状図				
A-20	信号所 平面図、屋根伏図	A1 1:25 A3 1:50	S-20	信号所 壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図-1				
A-21	信号所 立面図、断面図	A1 1:25 A3 1:50	S-21	信号所 壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図-2				
A-22	信号所 矩計図	A1 1:25 A3 1:50	S-22	信号所 基礎伏図・屋根伏図	A1 1:25 A3 1:50			
A-23	信号所 建具キープラン、建具表	A1 1:25 A3 1:50	S-23	信号所 軸組図	A1 1:25 A3 1:50			
A-24	信号所 天井伏図、展開図-1	A1 1:25 A3 1:50	S-24	信号所 部材リスト-1	A1 1:20 A3 1:40			
A-25	信号所 展開図-2	A1 1:25 A3 1:50	S-25	信号所 部材リスト-2	A1 1:20 A3 1:40			
A-26	信号所 OAFフロア割付図	A1 1:5 A3 1:10 A1 1:50 A3 1:100	S-26	信号所 平面配筋詳細図、A通り架構配筋詳細図	A1 1:25 A3 1:50			
A-27	信号所 標準図-1		S-27	信号所 詳細図				
A-28	信号所 標準図-2							

(株)エフエフエフ・(株)東栄設計・(株)ワイ・ユウプラン
設計共同企業体

鹿児島市交通局鹿児島駅前停留場上屋ほか新築工事

管 理 一級建築士 第231912号
建築士 折 田 孝 印

図面目録

鹿児島市交通局電車事業課

A-02

建築工事特記仕様書

I 工事概要

1. 工事名称 鹿児島市交通局鹿児島駅前停留場上屋ほか新築工事
2. 工事場所 鹿児島市浜町1番24ほか
3. 工事種目 (○)新築・増築・改築・改修・その他)
4. 工事期間 令和2年11月30日

II 建築工事仕様

1. 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編)(平成28年版)、「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編)(平成28年版)及び「公共建築木造工事標準仕様書」(平成28年版)による。
2. 特記事項の適用は次のとおりとする。
1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と○の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の()内表示番号は、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)の当該項目、当該図、又は当該表を示す。
4) 形状寸法の単位は、特記なきかぎりミリメートルとする。
5) 製造所名は、50音順とし、「株式会社」等の記載は省略する。また、()内は製品名を示す。
6) 再生資材(再生クラッシュラン等)については、再資源化施設製造のものを使用し、粒度は規格によること。

III 一般事項

1. 本工事は鹿児島市建設工事請負契約書に基づき、施工するものとする。
2. 前金払及び中間前金払 本工事は、前払金を契約金額の40%の範囲内で支払うことができる。ただし、土木建築に関する工事の用に供することを目的とする機械類の製造については、30%以内の額とする。また、既に40%の範囲内で前金払をした工事で、次の各号の要件を満たしている工事は、契約金額の20%以内の中間前払金を支払うことができる。
(1) 工期の2分の1を経過していること。
(2) 工程表より工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
(3) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が契約金額の2分の1以上の額に相当するものであること。
3. 部分払 部分払については、鹿児島市契約規則による。
4. 部分払対象品目
工事の出来形部分並びに、工事現場に搬入した工事材料のうち、次の工事に含まれるものは部分払いの対象とする。ただし、監督員の検査に合格したものであって確認写真及び出来高等の確認ができるものに限り。
1.仮設工事 2.土工事 3.地業工事 4.鉄筋工事 5.コンクリート工事 6.鉄骨工事 7.コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事 8.防水工事 9.石工事 10.タイル工事 11.木工事 12.屋根及びびい工事 13.金属工事 14.左官工事 15.建具工事 16.カーテンウォール工事 17.塗装工事 18.内装工事 19.エント及びその他の工事 20.排水工事 21.舗装工事 22.植栽及び屋上緑化工事
5.火災保険等
請負契約締結後速やかに、次の工事保険に加入し、証券またはこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。
保証期間は工期後満21日間(24時)までとする。
※火災保険等(工事目的物及び工事材料(支給材料を含む)等)に生じる損害を補償
(※火災等 ※工事材料等の盗難等・その他) に対応したものを含むこと。
※請負業者賠償責任保険(工事の施工に伴い第三者に与えた損害を補償)
なお、上記の保険内容が含まれる火災保険、建設工事保険、組立保険等でも可とする。
この場合、保険証券等により保険内容が確認できるものであること。
6.かし検査 瑕疵担保責任(鹿児島市建設工事請負契約書第41条)の確実な履行を図るため、受注者は、瑕疵担保期間の満了前に、受注者の負担で、瑕疵検査を実施すること。受注者は、発注者から瑕疵検査実施の通知を受けた場合は、発注者の指定する方法により速やかに瑕疵検査の実施日及び報告書提出日を回答したうえで、瑕疵検査を実施し、その結果を報告すること。なお、手直し方法は発注者と協議のうえ、実施すること。
7.施工体制台帳の提出等
・建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。
・工事を施工するために、建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。
8.環境基本計画
○本工事に伴う環境への影響を抑制するため、工事車両通行往復ルートの分別、交通整理員の配置、走行速度の制限、ルートの設定等の対策を講じること。
○本工事に使用する建設機械については、原則として、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第6条に基づく環境物品等の調達の推進に関する基本方針(公共工事)に適合するものを使用すること。
○本工事に伴い提出する関係書類については、可能な限り、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第6条に基づく環境物品等の調達の推進に関する基本方針適合製品(紙類及び文具類)又はエコマーク製品、グリーンマーク製品などの環境ラベリング製品を使用すること。
○本工事に伴い提出する関係書類については、写真やメーカー提出の資料等、両面印刷では支障を生ずるものは除き、可能な限り、両面印刷すること。
○工事に伴い発生する廃棄物については、缶・ビン、ペットボトル、プラスチック容器類を搬出しやすいような分別ボックスの設置スペース又は分別ヤードを設置するなどして、分別の徹底及びリサイクルに努めること。
9.その他
○本工事は公共工事であることと十分認識し、工事の施工に必要な官公署その他への手続きは、速やかに行うとともに、安全管理を含む諸管理に十分留意して作業を行うこと。
○本工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、建築基準法、労働安全衛生法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、道路交通法及び建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令等に従い適切に処理すること。また、必要な届出等は滞りなく行うこと。
○工事現場及びその周囲は危険防止に十分注意し工事を行い、現場周辺の公共物(特に側溝等)の維持管理及び地域住民、通行人への危害防止に万全を期すること。万一事故の起きた場合、受注者が復旧し、又、補償をするものとする。
○工事現場への通行、諸運搬にあたっては、特に現場周辺の住民・通行人及び児童・生徒等への危害防止に万全を期すること。工事現場内での火気責任者を定め、火気の取扱いには十分注意すること。また、工事において支障物件がある場合は、監督員との協議により処理し、これに要する費用は発注者と協議を行うこと。
○工事現場の快適な作業環境を確保するため、受注者事務所、監督員事務所、従業員休憩所、便所等は関係法令に従い、適切な材料・構造などのものとする。
○本工事の施工に際しては、地場産業育成の立場から、できるだけ市内の専門業者や作業員を活用し、資材についても市内業者から購入し、使用するよう努めること。
○再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書を作成し、監督員に提出し、承諾を得ること。
○本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場へ搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
○暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置
暴力団関係者による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を速滞なく発注者及び警察に通報すること。また、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

1. 電気保安技術者
2. 施工条件

一般事項

1. 技能士

2. 建築材料等

3. 建築材料等

4. 建築材料等

5. 建築材料等

6. 建築材料等

7. 建築材料等

8. 建築材料等

9. 建築材料等

10. 建築材料等

11. 建築材料等

12. 建築材料等

13. 建築材料等

14. 建築材料等

15. 建築材料等

16. 建築材料等

17. 建築材料等

18. 建築材料等

19. 建築材料等

20. 建築材料等

21. 建築材料等

22. 建築材料等

23. 建築材料等

24. 建築材料等

25. 建築材料等

26. 建築材料等

27. 建築材料等

28. 建築材料等

29. 建築材料等

30. 建築材料等

31. 建築材料等

32. 建築材料等

33. 建築材料等

34. 建築材料等

35. 建築材料等

36. 建築材料等

37. 建築材料等

38. 建築材料等

39. 建築材料等

40. 建築材料等

41. 建築材料等

42. 建築材料等

43. 建築材料等

44. 建築材料等

45. 建築材料等

46. 建築材料等

47. 建築材料等

48. 建築材料等

49. 建築材料等

50. 建築材料等

51. 建築材料等

52. 建築材料等

53. 建築材料等

54. 建築材料等

55. 建築材料等

56. 建築材料等

57. 建築材料等

58. 建築材料等

59. 建築材料等

60. 建築材料等

61. 建築材料等

62. 建築材料等

63. 建築材料等

64. 建築材料等

65. 建築材料等

66. 建築材料等

67. 建築材料等

68. 建築材料等

69. 建築材料等

70. 建築材料等

71. 建築材料等

72. 建築材料等

73. 建築材料等

74. 建築材料等

75. 建築材料等

76. 建築材料等

77. 建築材料等

78. 建築材料等

79. 建築材料等

80. 建築材料等

81. 建築材料等

82. 建築材料等

83. 建築材料等

84. 建築材料等

85. 建築材料等

86. 建築材料等

87. 建築材料等

88. 建築材料等

89. 建築材料等

90. 建築材料等

91. 建築材料等

92. 建築材料等

93. 建築材料等

94. 建築材料等

95. 建築材料等

96. 建築材料等

97. 建築材料等

98. 建築材料等

99. 建築材料等

100. 建築材料等

- 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
○建築鉄骨設計基準及び同解説：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成10年版)
○営繕工事写真撮影要領(平成24年版)・同解説/工事写真の撮り方(建築編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
・営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施方針：国土交通省大臣官房官庁営繕部制定
・営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施要領：関東地方建設局営繕部作成
※適用する
図示による

1. 鉄筋施工(鉄筋組立作業)・コンクリート圧送施工・型枠施工・とび・ブロック建築

・鉄工(・構造物鉄工作業・製缶作業)・エール・パネル施工・石材施工(石張り作業)

・防水施工(・ウレタン系塗膜防水工事作業・シーリング防水工事作業・合成ゴム系シート防水工事作業

・アスファルト防水工事作業・アクリル系系塗装防水工事作業)・タイル張り・建築大工・かわらぶき

・建築板金(内外装板金作業)・スレート施工・左官・サッシ施工・ガラス施工・カーテンウォール施工

・建具製作・木製建具手加工作業・アルミ製室内建具製作作業・木製建具機械加工作業)

・内装仕上施工(・ボート仕上げ工事作業・鋼製地下工事作業・プラスチック系床仕上げ工事作業

・カーペット系床仕上げ工事作業)・塗装(建築塗装作業)・量型製作・表装・造園

・熱絶縁工(吹付硬質ウレタンフォーム断熱工事作業)・樹脂接着剤注入施工(ボネキ樹脂注入工事作業)

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、(1. 1. 4)

実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「通知書」を作成し監督員の

確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内(ただし、土、日曜及び祝日等は除く。)、に、登録内容の変更時は変更が

あった日から10日以内(ただし、土、日曜及び祝日等は除く。)、に、完成時は工事完成後10日以内(ただし、土、日曜及び

祝日等は除く。)、に、(一財)日本建設情報総合センターに登録しなければならない。

また、登録完了後は、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を、直ちに監督員に提出しなければ

ならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

本工事に使用する建築材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等の

ものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。なお、「評価名簿による」と特記されたものにつ

いては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性評価事業建築材料等評価名簿(最新

版)」による。また、評価を受けたものを使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出し、その確認をもって、品質・性

能の確認があったものとして行うことができる。

建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

※建設副産物の処理 (1. 3. 11)

1. 本工事より発生する建設副産物については、再生資源の活用を行うことを原則とし、「廃棄物処理法」、「再生資源の

利用の促進に関する法律」(リサイクル法)、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル

法)、「建設工事公衆災害防止対策要綱」及び「建設副産物適正処理推進要綱」を遵守するとともに、マニフェスト

システムにより適正処理を行うこと。

2. 建設発生土及び建設廃棄物にあつては、建設副産物適正処理推進要綱や関係法令を遵守すること。

3. 建設発生土及び建設廃棄物処理に起因する災害及び苦情については、受注者の責任において処理すること。

4. 建設廃材処分場は、不燃物は最寄りの処分場、可燃物は最寄りの焼却施設とする。

5. 建設廃棄物のうち、再生資材として有効利用できるコンクリート・アスファルト塊、金属くず、木くず等については、

最寄りの再資源化施設(許可を受けた施設)へ搬出すること。

6. マニフェスト(管理票)の備考欄にせつこうボードの有無を明記するとともに、せつこうボードが含まれている場合は

製造会社名等を明記すること。

施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

施工範囲 図示した鉄筋コンクリート梁の貫通孔及び鉄筋コンクリート部で、補強を必要とする貫通孔、開口部の補

強、壁、天井の仕上材、下地材の補強、駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ並び

に自動開閉装置取付け面所の切込み及び補強は標準詳細図などのとおりとし、本工事とする。

なお、細部については監督員と協議する。

設備機器の位置、取合いなどの検討のできる施工図を提出して、監督員の承諾を受ける。

・完成図等を作成する。 (1. 7. 1)(1. 7. 2)(1. 7. 3)(表1. 7. 1)

(1) 電子データ

i) データ提出媒体：「CD-R(シーディー・アール) (書き込み可能コンパクトディスク)」とし、その容量は650M以上

は、700MB(メガバイト)のものとする。

ii) データ保存形式：CADデータ (国土交通省の「官庁営繕業務に係る電子納品運用ガイドライン」[営繕業務

編]の)CADデータ交換標準に対応したもの)及び TIFF-TIFF-G4(ティフ・ジーフォー)、解像度は400DPI(ディピ・アイ)

とし、データ量は原図一枚当たり500KB(キロバイト)程度とする。

ただし、原則に依りたい場合は、事前に監督員の承諾を得るものとする。

(2) 2つ折製本(A3判)2部を監督員に提出する。装丁や文字の仕上げについては監督員と協議。

・保全に関する資料 部数1部(監督員の指定する様式に基づく保全計画書等)

下記のものを監督員に提出する。ただし、原図は撮影業者の保管とする。

区分 分類 規格 撮影枚数 部数 原図の大きさ 備考

※着工前 ※カラー ※L版程度 ※1部 24×36以上

※工事中 ※カラー ※L版程度 ※1部 24×36以上

※完成時 ※カラー ※L版程度 ※1部 60×90以上 24×36以上 外観4面 主要内部

・実態調査用 ※カラー ※L版程度 ※2部 24×36以上 外観4面

竣工写真

竣工写真は下記業者の撮影とし、箇所及び方法については監督員の指示による。

撮影業者 ※監督員の承諾する撮影業者(ただし、建築竣工写真撮影の実績のある業者とする。)

工事中、取合その他本工事範囲外の部分に汚損又は損傷した場合は監督員に報告するとともに承諾を受けて現状

に準じて補修する。

※図示 ・設計GL=現状GL

揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。測定法

については、監督員の指示による。指針値を上回った場合は、引渡しをするまでの間、換気の繰り返し又はベークアウ

ト等により濃度の低下に努め、指針値以下になるようにすること。

測定項目は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレンの5項目

対象室名(信号所管理室)

・有(部分使用の場所等)

・有(範囲、時期については監督員の指示による)

建築基準法により定められた風速 $V_{0.1} \times 0.8$

地表面粗度区分 I・II・III・IV

適用工種 ・コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事(8.4.4・8.5.4) ○防水工事(9.4.4)

・石工事(10.5.3) ○屋根及びびい工事(13.2.3・13.3.3・13.4.3・13.5.3) ・金属工事(14.7.3)

※設ける(規模：1号(10㎡程度)・2号(20㎡程度)・3号(35㎡程度)・4号(65㎡程度) (2. 3. 1)

・仮設便所 ・工事用電話 ・設置する備品等の種類及び数量(監督員の指示による)

仕上げは下表を標準とする。

部位等 仕上げ

床 合板張り又はビニル床シート張り

内壁、天井 合板又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り

屋根 塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

1. 工用水

2. 工用電力

3. 敷地調査

4. 埋戻し及び盛土

5. 地均し

6. 建設発生土の処理

7. 山留め

8. 砂利地業

9. 2. 砂利地業

10. 捨コンクリート地業

11. 床下防湿層

12. 鉄筋の種類

13. 鉄筋の継手

14. 鉄筋のかぶり厚さ

15. 帯筋

16. 最上階柱頭補強

17. 壁開口部の補強

鉄骨製作工場

①鉄骨製作工場

②材

鉄

骨

工

事

③工 作 一 般

④溶 接 接 合

⑤錆 止 め 塗 装

⑥工 事 現 場 施 工

⑦軽 量 形 鋼 構 造

⑧溶 融 亜 鉛 め っ き

工 法

8

ブ ロ ッ ク 工 事

⑨防

水

工

事

⑩シ ー リ ン グ

4. 屋根コンクリート防水

⑪保証書及び期間

※製作工場(グレード) M・R・J・指定なし

施工管理技術者 ※適用する ・適用しない

鋼材

種類・記号 使用箇所 規格等

図示 図面 ※JIS規格

※JIS規格

※JIS規格

※JIS規格

※JIS規格

※JIS規格

高力ボルト

※トルシア形高力ボルト(セットの種類2種(S 10 T)) ・JIS形高力ボルト(セットの種類2種(F 10 T))

○溶融亜鉛めっき高力ボルト(セットの種類1種(F 8 T相当))

径()

普通ボルト

ボルト(※六角ボルト(表7. 2. 3))

ナット(※六角ナット(表7. 2. 3))

ボルト径()

アンカーボルト

構造用材質 (※ SNR400 ○図示)

建方用材質 (※ SS400)

形状及び寸法()

柱底均しモルタル

・無収縮モルタル(製造所:評価名簿による)

スカラップ

※改良型(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」別図3. 11) ・()

材料試験

※規格証明書を提出

仮組 ・実施する ※実施しない

高力ボルト及び普通ボルトのゲージ、ピッチ、ヘリあき等(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による)

開先形状(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による)

・L形 ・K形

余盛り高さ ※鉄骨精度検査基準による ・()

溶接部の試験

試験の種類 試験箇所 試験方法

※超音波探傷試験 ※7. 6. 11(b)による

・図示

・放射線透過試験

・マクロ試験

AOQL(工場溶接) ※4.0% ・2.5%

検査水準 ※第6水準 ・()

AOQL(現場溶接) ※4.0% ・2.5%

種別 鋼製スリーブ内面(※A種 ・B種)

耐火被覆材の接着面 ()

建方精度 ※鉄骨精度検査基準による ・()

アンカーボルト

○構造用アンカーボルト

材質等 (図示)

○建方用アンカーボルト

保持及び埋込工法(・A種 ※B種 ・C種)

(表7. 10. 1)

柱底均しモルタル工法 ・A種 ※B種

ボルト結合 ※普通ボルト結合 ・()

(7. 11. 2)

亜鉛めっき

(7. 12. 3)(表14. 2. 2)

亜鉛めっき種別 材 料 適用部位

A 種 最小板厚6.0mm以上の形鋼、鋼板類 梁露出部

B 種 最小板厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板類 梁露出部

C 種 最小板厚1.6mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板類 梁露出部

普通ボルト・ナット類及びアンカーボルト類

高力ボルト接合摩擦面 ・プラスト処理 ・()

(7. 12. 4)

1. コンクリートブロック塀壁及び堀

ブロックの種類 ※表8. 3. 1

(8. 3. 2)

配筋

(8. 3. 3)

縦 筋 横 筋 開口補強筋(縦横) 端部補強筋

D10-400@ D10-400@ 1-D13 1-D13

1. 合成高分子系ルーフィングシート防水

(9. 4. 2~3)(表9. 4. 1)

工 程 種 別 適用箇所 仕 上 げ 塗 料 塗 り 厚 さ

・S-F1 ・カラー ・シルバー ※1.2mm ・

・S-F2 ・カラー ・シルバー ※2.0mm ・

・S-F3 ・カラー ・シルバー ※2.0mm ・

・S-M1 ・カラー ・シルバー ※1.5mm ・

・S-M2 ・カラー ・シルバー ※1.5mm ・

絶縁用シート ※発泡ポリエチレンシート ・()

ウレタン系塗膜防水

(9. 5. 3)(表9. 5. 1~2)

工 程 種 別 施 工 箇 所 備 考

○X-1 ※屋根

(絶縁工法)

○X-2 ※屋根

(密着工法)

ゴムアスファルト系塗膜防水

工 程 種 別 施 工 箇 所 備 考

・Y-1 地下外壁

・Y-2 屋内 保護層 ・適用する ・適用しない

シーリングの種類は、表9. 7. 11による

(9. 7. 1)(表9. 7. 1)

目地寸法 ※9. 7. 3(a) ・()

接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験

屋上等の活性進化防水剤入りコンクリートタンピング金ごて押え(防水剤は6章 コンクリート工事による)

防水工事の施工については、10年保証書を提出すること。

なお、保証書は、受注者と施工業者の連帯とする(シーリングを除く)。

保証書の必要な防水工事の施工業者は建設業法の許可業者とする。

1. 材 料

テラゾ

種類及び大きさ ※大理石(1.5~12mm) ・()

テラゾブロック

形状 ・平もの ・役もの

仕上り面 ・片面 ・両面

寸法 (図面による)

表面仕上げ ・粗磨き ・水磨き ・本磨き

1. 一 般 事 項

伸縮調整目地及びびびり割れ誘発目地

位置 外壁(※表11. 1. 1 ・図示による) 屋内()

寸法 ※9. 7. 3 ・()

2. 材 料

タイルの種類

施工箇所 形状・寸法 き じ うわぐすり 役 物 色

磁器 せつ器 陶器 無ゆう 施ゆう 有 無 標準 特注

製造所 (監督員の承諾を得るものとする。)

タイル試験張り (・実施する ・実施しない) タイル見本焼き(・実施する ・実施しない)

下地及びタイルごしらえ ・MCR工法 ・目荒し工法(高圧水洗)

壁タイル張り工法 ・密着張り ・改良積上げ張り ・改良圧着張り

・マスク張り ・モザイクタイル張り

・内装壁 ※有機質接着剤は、JIS A 5548(陶磁器質タイル用接着剤)による。 (11. 3. 3)(表11. 3. 1)

・外装壁 ※有機系接着剤は、JIS A 5557(外装タイル張り用有機系接着剤)による。 (11. 3. 7)(表11. 3. 2)

・外観の確認 ・打診による確認 ・接着力試験

1. 表 面 仕 上 げ

2. 材 料

種類 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種

木材

木材については、市内で生産・加工された木材の使用に努めること。市内産材の確保が難しい場合でも、可能な限り県産材の使用に努めること。

・地域産材の場所 () 地域

ただし、次の部位については「認証かごしま材」又は「認証かごしま材」と同等の基準を満足している市内産材を使用すること。

なお、「認証かごしま材」同等材の使用にあたっては、下記の条件を満足したものとす。

ア. 認証かごしま材の品質(乾燥、寸法、面材品質)と同等の基準を満足している旨及び原木の生産地を記載した旨の出荷証明書が添付されたもの

イ. 監督員の立会い検査により、上記アの品質が確認されたもの

指定部分 ・構造材全て ・その他()

含水率 構造材 ※20%以下とする。

下地材 ※A種 ・B種

造作材 ※A種 ・B種

保存処理木材性能区分(JASで規定する方法)及び適用箇所 ()

樹種 ※特記によるが、監督員が承諾した場合、表12. 2. 3の代用樹種による。

木材の品質 ※製材は、日本森林規格による。

構造材 ・杉 (※甲種構造用1級 ・甲種構造用2級 ・乙種構造用1級)

・松 (※甲種構造用1級 ・甲種構造用2級 ・乙種構造用1級)

・ひのき (※甲種構造用1級 ・甲種構造用2級 ・乙種構造用1級)

(※甲種構造用1級 ・甲種構造用2級 ・乙種構造用1級)

下地材 ・杉 (・1級 ・2級) ・松 (・1級 ・2級)

造作材 ・杉 (※上小節 ・小節 ・無節) ・米摺 (※上小節 ・小節 ・無節)

・ひのき (※上小節 ・小節 ・無節) (※上小節 ・小節 ・無節)

・カーテンボックス() ・出入口枠全て(上小節)

・代用樹種を適用しない箇所()

集材材等

品 名 規格・品質 樹 種 施 工 箇 所

・構造用集材材 ・1種 ※2種

・構造用単板種層材 ・1

・造作用集材材 ※1等 ・2等

・化粧ばり造作用集材材 ※1等 ・2等

・造作用単板種層材 ※天然化粧加工

床張り用合板

※針葉樹 厚(図示) 「構造用合板の日本森林規格」1類2級

表面品質 (※C-D)

防虫処理 (・薬剤の加圧注入 ・薬剤の塗布等)

範囲: 各階のFL+1m以下の下地材(合板等除く)

防蟻処理 (・薬剤の加圧注入 ・薬剤の塗布等 ・しろあり防除工事(仕様、範囲は以下による))

範囲: -

しろあり防除工事

鹿児島県土木部建築課監修 鹿児島県しろあり防除工事特記仕様書により、社団法人日本しろあり対策協会鹿児島県支所登録施工業者が施工する。(使用薬剤は、非有機リン系薬剤とする)

土壌処理 ※行う(範囲: 信号所) ・行わない

木材処理 ※行う(範囲: 各階のFL+1m以下の下地材(合板等除く)) ・行わない

土壌処理、木材処理共に行った際は、受注者と白蟻防除工事施工業者連帯の5年保証書を提出する。

木材処理のみ行った際は、白蟻防除工事施工業者による施工証明書を提出する。

防虫処理 ・行う ・行わない

1. 適 用 範 囲

※公共建築木造工事標準仕様書(平成28年版)5章の規定による。

※建築基準法施行令第46条第4項表1に掲げる軸組を用いて、同4項の壁量を満たす建築物

に適用する。

部材寸法、その他

柱 : (120*120) @ 950

間柱 : (120*60) @ 455

胴縁 : (13*45) @ 455

木摺 : (13*75) @ 455

天井 吊木受 : (45*120~150) @ 950

吊木 : (45*45) @ 950

野縁受 : (45*45) @ 950

野縁 : (45*45) @ 455

※但し、下地材の間隔は、使用材料の規格寸法にあわせる。

3. 接 合 金 物 ・ 接 合 具 等

4. 仕 工 及 び 継 手 の 工 法

12 | 1 軸 組 構 法 (壁 構 造 系) 工 事

2. 木 材

1. 適 用 範 囲

2. 木 材

3. 接 合 金 物 ・ 接 合 具 等

4. 仕 工 及 び 継 手 の 工 法

12 | 2 軸 組 構 法 (軸 組 構 造 系) 工 事

3. 接 合 金 物 ・ 接 合 具 等

4. 仕 工 及 び 継 手 の 工 法

12 | 3 軸

1. 一般事項
2. 表面処理
3. 鋼製建具
4. 木製建具
5. 金属成形板張り
6. アルミニウム製建具
7. 手すり及びタラップ
8. モルタル塗り
9. 仕上塗材仕上げ
10. アルミニウム製建具
11. 鋼製建具
12. 鋼製建具
13. 鋼製建具
14. 鋼製建具
15. 鋼製建具
16. 鋼製建具
17. 鋼製建具
18. 鋼製建具
19. 鋼製建具
20. 鋼製建具
21. 鋼製建具
22. 鋼製建具
23. 鋼製建具
24. 鋼製建具
25. 鋼製建具
26. 鋼製建具
27. 鋼製建具
28. 鋼製建具
29. 鋼製建具
30. 鋼製建具
31. 鋼製建具
32. 鋼製建具
33. 鋼製建具
34. 鋼製建具
35. 鋼製建具
36. 鋼製建具
37. 鋼製建具
38. 鋼製建具
39. 鋼製建具
40. 鋼製建具
41. 鋼製建具
42. 鋼製建具
43. 鋼製建具
44. 鋼製建具
45. 鋼製建具
46. 鋼製建具
47. 鋼製建具
48. 鋼製建具
49. 鋼製建具
50. 鋼製建具
51. 鋼製建具
52. 鋼製建具
53. 鋼製建具
54. 鋼製建具
55. 鋼製建具
56. 鋼製建具
57. 鋼製建具
58. 鋼製建具
59. 鋼製建具
60. 鋼製建具
61. 鋼製建具
62. 鋼製建具
63. 鋼製建具
64. 鋼製建具
65. 鋼製建具
66. 鋼製建具
67. 鋼製建具
68. 鋼製建具
69. 鋼製建具
70. 鋼製建具
71. 鋼製建具
72. 鋼製建具
73. 鋼製建具
74. 鋼製建具
75. 鋼製建具
76. 鋼製建具
77. 鋼製建具
78. 鋼製建具
79. 鋼製建具
80. 鋼製建具
81. 鋼製建具
82. 鋼製建具
83. 鋼製建具
84. 鋼製建具
85. 鋼製建具
86. 鋼製建具
87. 鋼製建具
88. 鋼製建具
89. 鋼製建具
90. 鋼製建具
91. 鋼製建具
92. 鋼製建具
93. 鋼製建具
94. 鋼製建具
95. 鋼製建具
96. 鋼製建具
97. 鋼製建具
98. 鋼製建具
99. 鋼製建具
100. 鋼製建具

1	内	装	事	7. 壁紙張り	<p>① せっこうボード、その他ボード及び合板張り</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th><th>種 類</th><th>張 り 方</th><th>厚 さ</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td rowspan="2">○ せっこうボード</td><td>GB-R GB-S GB-F GB-L</td><td>下地張り</td><td>※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し</td><td>※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0</td></tr> <tr> <td>GB-D</td><td>上張り</td><td>※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し</td><td>※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0</td></tr> <tr> <td rowspan="2">・ 化粧せっこうボード</td><td>・ トーパーテン模様(GB-D) ・ 木目模様(裏紙付)(GB-D)</td><td>直張り</td><td>※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し</td><td>※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0</td></tr> <tr> <td>・ 無石綿い酸カルシウム</td><td></td><td>※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し</td><td>※ 6 ・ 8 ・ 10 ・ 12</td></tr> <tr> <td>・ 木毛セメント板</td><td>・ 難燃木毛セメント板(2級以上) ・ 断熱木毛セメント板</td><td>・ 30分耐火以上 ・ 準不燃</td><td>・ 継目用金物</td><td>・ 15 ・ 20 ※ 25 ・ 30 ・ 40 ・ 50</td></tr> </table> <p>合板類</p> <table border="1"> <tr> <th>材 種</th><th>樹 種 等</th><th>厚 さ(mm)</th><th>工 法</th></tr> <tr> <td rowspan="2">難燃合板</td><td>・ 生地のまま又は透明塗料塗りの場合 (・ フラン ※しな)</td><td>・ 5.5 ・ 9 ・ 12</td><td>・ A種 ※ B種</td></tr> <tr> <td>・ 不透明塗料塗りの場合 (・ フラン ※しな)</td><td>・ 5.5 ・ 9 ・ 12</td><td>・ A種 ※ B種</td></tr> <tr> <td rowspan="2">特殊合板</td><td>・ 天然化粧合板の化粧単板 (・ フラン ※しな)</td><td>化粧単板厚 ※ 0.3未満 板厚 ※ 4.2</td><td>・ A種 ※ B種</td></tr> <tr> <td>・ 特殊加工化粧合板の仕上げの種類 (・)</td><td>板厚 ※ 4.0</td><td>・ A種 ※ B種</td></tr> </table> <p>下地 ・ 軽量鉄骨 ・ 木造下地</p> <p>② 断熱・防露</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th><th>壁 紙 の 種 類</th><th>耐火性能の級別</th><th>素地ごしえ</th></tr> <tr> <td></td><td>紙</td><td>織物</td><td>ビニル</td><td>化学繊維</td><td>無機質</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※ 1級</td><td>・ 級 ・ A種 ※ B種</td></tr> <tr> <td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※ 1級</td><td>・ 級 ・ A種 ※ B種</td></tr> <tr> <td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※ 1級</td><td>・ 級 ・ A種 ※ B種</td></tr> </table> <p>・ グラスウール断熱材 厚50 24kg/m³アルミ箔付</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th><th>施 工 箇 所</th><th>厚 さ(mm)</th><th>品 質 等</th></tr> <tr> <td rowspan="2">・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>※ 2種b</td><td>・ 一般部</td><td>※ 25</td></tr> <tr> <td>※ 3種 (皮付き)</td><td>・ 土層接地スラブ下部</td><td>※ 25</td></tr> <tr> <td rowspan="2">○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)</td><td>※ 断熱材補修部分</td><td>・ 一般部</td><td>※ 15</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>※ 25</td></tr> <tr> <td colspan="4">製造所 : 監督員の承諾を得るものとする。</td></tr> <tr> <td>・ マレイン樹脂化粧板</td><td>厚さ(mm)</td><td>※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5~3.0</td><td></td></tr> </table> <p>① フリーアクセスフロア</p> <p>床面から仕上げ材床面までの寸法 ※ 100 ・ 110 ○ 300</p> <p>表面仕上げ材 ※ カーベット ○ 帯電防止ビニル床タイル (○ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)</p> <p>床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等</p> <p>寸法 ※ 450角以上、600角以下</p> <p>適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 (中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 (最上階) ※ 1.0以上</p> <p>耐荷重性能 ※ 3,000N/製造所は評価名簿による) ・ 5,000N</p> <p>空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()</p> <p>コンセント開口 適用室 ()</p> <p>コンセント部分以外にフリーアクセスフロア内からフロア面上へ配線取り出し開口を全パネルに有すること。</p> <p>試験方法は、JIS A 1450(フリーアクセスフロア試験方法)による。</p> <p>特記以外の仕様は製造所の仕様とする。</p> <p>② 可動間仕切 (既製間仕切)</p> <table border="1"> <tr> <th>構 造 形 式</th><th>表面板及び厚さ</th><th>パネル仕上げ</th><th>パネル見込み</th></tr> <tr> <td>※ パネル式</td><td>鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上</td><td>※ 焼付塗装(常備色程度)</td><td>※ 60以上</td></tr> <tr> <td>・ スタッド式</td><td></td><td></td><td>・ 50</td></tr> <tr> <td>・ スタッドパネル式</td><td>鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上</td><td>※ 焼付塗装(常備色程度)</td><td>※ 90以上</td></tr> <tr> <td></td><td>スタッド アルミニウム製 40角</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による</p> <p>パネル操作方法 ()</p> <p>パネル表面材の材質 (※ 鋼板)</p> <p>パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り)</p> <p>パネル圧接装置操作方法 () 遮音性能 (・ 一般タイプ(36dB未満) ・ 遮音タイプ(36dB以上))</p> <p>ハンガーレール 取付下地補強方法 (※ 20. 2. 4(c)(3))</p> <p>固定方法 (・ あと施工アンカー(材質: ・ 寸法:))</p> <p>製造所 評価名簿による</p> <p>④ トイレブース</p> <p>表面仕上げ材 ※ マレイン樹脂系化粧板同等品以上(標準色 アルミ製コーナーエッジ付き)</p> <p>・ ポリエステル樹脂系化粧板</p> <p>脚部 ※ 幅木タイプ ・ 足金物型</p> <p>製造所 評価名簿による</p> <p>⑤ 階段滑り止め</p> <p>材質 ()</p> <p>形状 ・ ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り(外部はゴムタイヤなし)</p> <p>両端フラットエンド ・ 無 ※ 有 (・ ステンレス SUS304 ※ ビニル製)</p> <p>幅(mm) ・ 35 ・ 40</p> <p>取付け工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法(溶接)</p> <p>床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる。</p> <p>・ 黄銅製 4×12 ・ ステンレス製 4×12 ※ ステンレス製 90型(幅40 内外厚さ2)</p> <p>⑥ 床目地棒</p> <p>⑦ 黒板及びホワイトボード</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th><th>寸 法(mm)</th><th>色 彩</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td rowspan="2">・ 黒板</td><td>※ 研出し ・ 焼付け</td><td>※ 緑 ・ 黒 ※ 緑 ・ 黒</td><td>※ 曲面 ・ スクリーン付引分け</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="2">・ ホワイトボード</td><td>※ ほうろ白板</td><td>※ 白 ※ 白</td><td>・ 曲面 ・ スクリーン付引分け</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>黒板及びホワイトボードについて5年保証書を提出すること。なお、保証書は受注者と施工業者の連帯とする。 (製品には、製造年月、製作所記名プレートを取り付ける。)</p>	種 別	種 類	張 り 方	厚 さ	備 考	○ せっこうボード	GB-R GB-S GB-F GB-L	下地張り	※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0	GB-D	上張り	※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0	・ 化粧せっこうボード	・ トーパーテン模様(GB-D) ・ 木目模様(裏紙付)(GB-D)	直張り	※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0	・ 無石綿い酸カルシウム		※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 6 ・ 8 ・ 10 ・ 12	・ 木毛セメント板	・ 難燃木毛セメント板(2級以上) ・ 断熱木毛セメント板	・ 30分耐火以上 ・ 準不燃	・ 継目用金物	・ 15 ・ 20 ※ 25 ・ 30 ・ 40 ・ 50	材 種	樹 種 等	厚 さ(mm)	工 法	難燃合板	・ 生地のまま又は透明塗料塗りの場合 (・ フラン ※しな)	・ 5.5 ・ 9 ・ 12	・ A種 ※ B種	・ 不透明塗料塗りの場合 (・ フラン ※しな)	・ 5.5 ・ 9 ・ 12	・ A種 ※ B種	特殊合板	・ 天然化粧合板の化粧単板 (・ フラン ※しな)	化粧単板厚 ※ 0.3未満 板厚 ※ 4.2	・ A種 ※ B種	・ 特殊加工化粧合板の仕上げの種類 (・)	板厚 ※ 4.0	・ A種 ※ B種	施 工 箇 所	壁 紙 の 種 類	耐火性能の級別	素地ごしえ		紙	織物	ビニル	化学繊維	無機質				・	・	・	・	・	※ 1級	・ 級 ・ A種 ※ B種		・	・	・	・	・	※ 1級	・ 級 ・ A種 ※ B種		・	・	・	・	・	※ 1級	・ 級 ・ A種 ※ B種	種 別	施 工 箇 所	厚 さ(mm)	品 質 等	・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	※ 2種b	・ 一般部	※ 25	※ 3種 (皮付き)	・ 土層接地スラブ下部	※ 25	○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	・ 一般部	※ 15			※ 25	製造所 : 監督員の承諾を得るものとする。				・ マレイン樹脂化粧板	厚さ(mm)	※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5~3.0		構 造 形 式	表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み	※ パネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上	※ 焼付塗装(常備色程度)	※ 60以上	・ スタッド式			・ 50	・ スタッドパネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上	※ 焼付塗装(常備色程度)	※ 90以上		スタッド アルミニウム製 40角			種 別	寸 法(mm)	色 彩	備 考	・ 黒板	※ 研出し ・ 焼付け	※ 緑 ・ 黒 ※ 緑 ・ 黒	※ 曲面 ・ スクリーン付引分け				・ ホワイトボード	※ ほうろ白板	※ 白 ※ 白	・ 曲面 ・ スクリーン付引分け				8. 表 示	20	ユ	ニ	ッ	ト	及	び	そ	の	他	の	工	事	排	水	工	事	そ	の	他	の	特	記	事	項	ユ	ニ	ッ	ト	及	び	そ	の	特	記	事	項	ユ	ニ	ッ	ト	及	び	そ	の	特	記	事	項	ユ	ニ	ッ	ト	及	び	そ	の	特	記
種 別	種 類	張 り 方	厚 さ	備 考																																																																																																																																																																																																															
○ せっこうボード	GB-R GB-S GB-F GB-L	下地張り	※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0																																																																																																																																																																																																															
	GB-D	上張り	※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0																																																																																																																																																																																																															
・ 化粧せっこうボード	・ トーパーテン模様(GB-D) ・ 木目模様(裏紙付)(GB-D)	直張り	※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0																																																																																																																																																																																																															
	・ 無石綿い酸カルシウム		※ 突付け ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 6 ・ 8 ・ 10 ・ 12																																																																																																																																																																																																															
・ 木毛セメント板	・ 難燃木毛セメント板(2級以上) ・ 断熱木毛セメント板	・ 30分耐火以上 ・ 準不燃	・ 継目用金物	・ 15 ・ 20 ※ 25 ・ 30 ・ 40 ・ 50																																																																																																																																																																																																															
材 種	樹 種 等	厚 さ(mm)	工 法																																																																																																																																																																																																																
難燃合板	・ 生地のまま又は透明塗料塗りの場合 (・ フラン ※しな)	・ 5.5 ・ 9 ・ 12	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																
	・ 不透明塗料塗りの場合 (・ フラン ※しな)	・ 5.5 ・ 9 ・ 12	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																
特殊合板	・ 天然化粧合板の化粧単板 (・ フラン ※しな)	化粧単板厚 ※ 0.3未満 板厚 ※ 4.2	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																
	・ 特殊加工化粧合板の仕上げの種類 (・)	板厚 ※ 4.0	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																
施 工 箇 所	壁 紙 の 種 類	耐火性能の級別	素地ごしえ																																																																																																																																																																																																																
	紙	織物	ビニル	化学繊維	無機質																																																																																																																																																																																																														
	・	・	・	・	・	※ 1級	・ 級 ・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																												
	・	・	・	・	・	※ 1級	・ 級 ・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																												
	・	・	・	・	・	※ 1級	・ 級 ・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																												
種 別	施 工 箇 所	厚 さ(mm)	品 質 等																																																																																																																																																																																																																
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	※ 2種b	・ 一般部	※ 25																																																																																																																																																																																																																
	※ 3種 (皮付き)	・ 土層接地スラブ下部	※ 25																																																																																																																																																																																																																
○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	・ 一般部	※ 15																																																																																																																																																																																																																
			※ 25																																																																																																																																																																																																																
製造所 : 監督員の承諾を得るものとする。																																																																																																																																																																																																																			
・ マレイン樹脂化粧板	厚さ(mm)	※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5~3.0																																																																																																																																																																																																																	
構 造 形 式	表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み																																																																																																																																																																																																																
※ パネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上	※ 焼付塗装(常備色程度)	※ 60以上																																																																																																																																																																																																																
・ スタッド式			・ 50																																																																																																																																																																																																																
・ スタッドパネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上	※ 焼付塗装(常備色程度)	※ 90以上																																																																																																																																																																																																																
	スタッド アルミニウム製 40角																																																																																																																																																																																																																		
種 別	寸 法(mm)	色 彩	備 考																																																																																																																																																																																																																
・ 黒板	※ 研出し ・ 焼付け	※ 緑 ・ 黒 ※ 緑 ・ 黒	※ 曲面 ・ スクリーン付引分け																																																																																																																																																																																																																
・ ホワイトボード	※ ほうろ白板	※ 白 ※ 白	・ 曲面 ・ スクリーン付引分け																																																																																																																																																																																																																

